



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月27日

上場会社名 大正製薬株式会社

（コード番号：4535東証第一部）

（URL <http://www.taisho.co.jp/>）

東京都

問合せ先 代表者役職 氏名 代表取締役社長 上原 明

責任者役職 氏名 広報室長 船橋 誠

T E L (03) 3985 - 1111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（新規）1社（除外） - 社 持分法（新規） - 社（除外） - 社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	2,040,005	(2.6)	36,089	(14.4)	37,565	(17.5)
17年3月期第3四半期	2,093,811	(3.2)	42,162	-	45,508	-
(参考)17年3月期	2,794,437	(2.4)	54,698	(5.2)	58,063	(5.1)

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	22,350	(16.6)	72	51	-	-
17年3月期第3四半期	26,809	-	86	23	-	-
(参考)17年3月期	35,489	(13.3)	114	15	-	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

売上高以外は前々年同四半期の実績は開示していませんので、17年3月期第3四半期前年同四半期増減率は表示しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報]

当第3四半期の売上高につきましては、2,040億5百万円余（前年同四半期比 53億7千5百万円余、2.6%減 - 以下括弧内文言「前年同四半期比」省略）となりましたが、10月～12月の3ヶ月間については696億8千4百万円余（+6億7千万円余、1.0%増）と前年同期比プラスに転じました。

一般用医薬品市場は、依然として前年同期比横ばい状況が続いています。当社は新製品の投入や営業・マーケティングの強化など、上半期のマイナスを埋めるべく努力し、結果、10月～12月の3ヶ月間の売上高は、前年同期比微減の水準まで挽回することができました。

医療用医薬品事業につきましては、市場が堅調に推移する中で、当四半期はほぼ計画どおりに進展しました。

事業部門別の売上高は次の通りであります。

セルフメディケーション事業	1,308億円余	(79億円余、 5.7%減)
内訳		
一般用医薬品等	1,229億円余	(74億円余、 5.7%減)
特定保健用食品等	59 "	(+ 2 " 、 4.5%増)
その他	19 "	(7 " 、 27.4%減)
医薬事業	731億円余	(+ 25億円余、 3.6%増)
内訳		
医療用医薬品	617億円余	(+ 12億円余、 2.0%増)
その他	86 "	(+ 19 " 、 28.5%増)
工業所有権等使用料収益	27 "	(5 " 、 18.0%減)

事業部門別の売り上げ状況は次の通りです。

セルフメディケーション事業の当第3四半期売上高は1,308億円余 (79億円余、 5.7%減) となり、上半期の低落傾向に一応の歯止めをかけることができました。

ドリンク剤は「リポビタミンシリーズ」の前年同期比のマイナス幅が上半期と比べて縮小し、ミニドリンク剤「ゼナシリーズ」も食系チャネルへの新製品投入などが奏効して10月～12月は前年同期比プラスに転じました。

風邪薬の「パブロンシリーズ」は風邪の早期流行や花粉症対策の新製品などが寄与して上半期と比べて大きく回復し、10月～12月では前年同期比10.8%増となりました。壮年性脱毛症における発毛剤「リアップシリーズ」は男性用が回復してきたものの、女性用は引き続き市場への浸透に時間を要しております。一方、特定保健用食品等の「リビタシリーズ」は、グルコケアシリーズが順調で、計画どおり伸長しました。

医薬事業の当第3四半期売上高は、731億円余 (+ 25億円余、 3.6%増) で、10～12月の3ヶ月では、257億円余 (+ 11億円余、 4.8%増) となりました。

国内の医療用医薬品売上高は大正富山医薬品の主力4製品 (クラリス、パルクス、ペントシリン、オゼックス) を中心に、堅調に推移しています。マクロライド系抗生物質「クラリス」は呼吸器感染症ガイドラインの定着が寄与し、売り上げが好調に推移しています。その他の主力品も引き続き、重点品に絞った営業施策が成果をあげました。その結果、連結子会社である大正富山医薬品の当第3四半期売上高は624億円余 (+ 16億円余、 2.7%増) となりました。

一方、クラリスロマイシンの米国での特許切れに伴い、工業所有権等使用料収益は27億円余 (5億円余、 18.0%減) となりました。

また、利益面では広告宣伝費などを中心にコスト面の見直しを進めましたが、営業利益は360億8千9百万円余、経常利益は375億6千5百万円余、四半期純利益は223億5千万円余にとどまりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	636,884	549,774	86.3	1,783.70
17年3月期第3四半期	601,307	509,788	84.8	1,653.43
(参考)17年3月期	613,802	517,634	84.3	1,678.78

[財政状態（連結）の進捗状況に関する定性的情報]

当四半期末の総資産は、6,368億円余（前連結会計年度末比+230億円余、3.8%増 - 以下括弧内文言「前連結会計年度末比」省略）となりました。流動資産は2,410億円余（321億円余、11.8%減）、固定資産は3,958億円余（+551億円余、16.2%増）となりました。

流動資産減少の主な要因は、法人税等の支払、配当金の支払などによる現金及び預金の減少や有価証券の減少などによるものです。

固定資産増加の主な要因は、投資有価証券のうち、債券の購入などによるものです。

当四半期末の負債合計は、848億円余（100億円余、10.6%減）となりました。流動負債は527億円余（36億円余、6.4%減）、固定負債は321億円余（64億円余、16.7%減）となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払法人税等の減少などによるものです。

固定負債減少の主な要因は、退職給付引当金の減少などによるものです。

3.平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	269,000	47,500	34,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 110円07銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

平成18年3月期通期業績予想については、従来どおり、通期売上高2,690億円、営業利益445億円、経常利益475億円、当期純利益340億円を据え置きます。

セルフメディケーション事業につきましては、特定保健用食品等を中心に、引き続き新製品の投入を行い、製品ラインナップの強化に努めます。

医薬事業は、平成18年4月に実施される薬価改定を控え、国内医療用医薬品の売上高を慎重にみていますが、計画並みの推移を見込んでおります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

(要約) 四半期連結財務諸表等

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 平成18年3月期第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日)		対前連結年度増減 (印は減)		前四半期 平成17年3月期第3四半期 (平成16年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	増減金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
1 現金及び預金	109,402		147,265		37,863	25.7	123,652	
2 受取手形及び売掛金	89,984		78,920		11,064	14.0	88,882	
3 有価証券	5,393		11,267		5,873	52.1	12,281	
4 たな卸資産	24,743		22,905		1,838	8.0	23,385	
5 繰延税金資産	8,068		8,132		63	0.8	9,060	
6 その他	4,057		5,286		1,228	23.2	4,581	
計	241,649		273,776		32,126	11.7	261,843	
7 貸倒引当金	617		631		14	2.3	701	
流動資産合計	241,032	37.8	273,144	44.5	32,111	11.8	261,142	43.4
固定資産								
(1) 有形固定資産								
1 建物及び構築物	50,854		51,001		147	0.3	50,200	
2 機械装置及び運搬具	9,930		11,015		1,085	9.9	11,748	
3 土地	27,231		27,230		1	0.0	27,230	
4 建設仮勘定	4,303		1,387		2,916	210.2	2,006	
5 その他	5,327		5,635		308	5.5	5,456	
有形固定資産合計	97,647	(15.3)	96,270	(15.7)	1,377	1.4	96,642	(16.1)
(2) 無形固定資産								
1 営業権	135		180		45	25.0	195	
2 商標権	7,131		8,886		1,754	19.7	9,471	
3 ソフトウエア	3,727		3,957		229	5.8	4,034	
4 連結調整勘定	13		27		13	50.0	33	
5 その他	196		192		3	1.8	202	
無形固定資産合計	11,203	(1.8)	13,244	(2.1)	2,040	15.4	13,936	(2.3)
(3) 投資その他の資産								
1 投資有価証券	280,018		215,785		64,233	29.8	212,947	
2 長期前払費用	2,899		3,538		638	18.1	3,606	
3 繰延税金資産	682		8,695		8,012	92.2	8,133	
4 その他	3,638		3,357		281	8.4	5,059	
計	287,239		231,376		55,863	24.1	229,747	
5 貸倒引当金	239		232		6	2.7	162	
投資その他の資産合計	287,000	(45.1)	231,143	(37.7)	55,856	24.2	229,585	(38.2)
固定資産合計	395,851	62.2	340,658	55.5	55,193	16.2	340,165	56.6
資産合計	636,884	100.0	613,802	100.0	23,081	3.8	601,307	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 平成18年3月期第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日)		対前連結年度増減 (印は減)		前四半期 平成17年3月期第3四半期 (平成16年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	増減金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
1 支払手形及び買掛金	24,540		20,370		4,170	20.5	21,713	
2 短期借入金	285		205		80	39.0	280	
3 未払金	11,883		12,927		1,044	8.1	12,038	
4 未払法人税等	4,321		9,486		5,165	54.5	6,196	
5 未払費用	7,016		8,386		1,370	16.3	7,508	
6 返品調整引当金	1,016		615		400	65.1	678	
7 賞与引当金	1,394		3,337		1,943	58.2	1,127	
8 その他	2,261		1,014		1,247	123.0	2,300	
流動負債合計	52,718	8.3	56,344	9.2	3,625	6.4	51,843	8.6
固定負債								
1 退職給付引当金	19,219		34,506		15,286	44.3	33,988	
2 役員退職慰労引当金	1,564		1,527		37	2.5	1,501	
3 繰延税金負債	2,959		27		2,932	-	14	
4 その他	8,368		2,483		5,885	237.0	3,022	
固定負債合計	32,112	5.0	38,543	6.3	6,430	16.7	38,527	6.4
負債合計	84,831	13.3	94,888	15.5	10,056	10.6	90,371	15.0
(少数株主持分)								
少数株主持分	2,278	0.4	1,279	0.2	998	78.0	1,147	0.2
(資本の部)								
資本金	29,804	4.7	29,804	4.9	-	-	29,804	5.0
資本剰余金	14,935	2.3	14,935	2.4	-	-	14,935	2.5
利益剰余金	501,473	78.7	506,797	82.5	5,324	1.1	517,121	86.0
其他有価証券評価差額金	30,696	4.8	13,951	2.3	16,745	120.0	13,890	2.3
為替換算調整勘定	3,919	0.6	4,905	0.8	986	20.1	4,127	0.7
自己株式	23,214	3.6	42,947	7.0	19,733	45.9	61,835	10.3
資本合計	549,774	86.3	517,634	84.3	32,140	6.2	509,788	84.8
負債、少数株主持分及び資本合計	636,884	100.0	613,802	100.0	23,081	3.8	601,307	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 平成18年3月期第3四半期		前四半期 平成17年3月期第3四半期		対前四半期増減 (印は減)		前連結会計年度 (平成17年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	増減金額	増減率	金額	百分比
売 上 高	204,005	100.0	209,381	100.0	5,375	2.6	279,437	100.0
売 上 原 価	63,815	31.3	63,505	30.3	309	0.5	84,762	30.3
売 上 総 利 益	140,189	68.7	145,875	69.7	5,685	3.9	194,674	69.7
返品調整引当金戻入額	615		521		92	17.7	522	
返品調整引当金繰入額	1,016		678		337	49.8	615	
差引売上総利益	139,789	68.5	145,720	69.6	5,930	4.1	194,582	69.7
販売費及び一般管理費	103,700	50.8	103,557	49.5	142	0.1	139,883	50.1
営 業 利 益	36,089	17.7	42,162	20.1	6,073	14.4	54,698	19.6
営 業 外 収 益								
1 受 取 利 息	2,848		2,637		210	8.0	3,547	
2 受 取 配 当 金	542		298		243	81.5	299	
3 不 動 産 賃 貸 料	81		86		5	6.6	110	
4 持分法による投資利益			33		33	-		
5 そ の 他	544		575		30	5.3	955	
営 業 外 収 益 合 計	4,016	2.0	3,631	1.7	384	10.6	4,913	1.7
営 業 外 費 用								
1 支 払 利 息	3		3		0	4.0	4	
2 持分法による投資損失	1,527				1,527	-	649	
3 そ の 他	1,009		282		726	257.2	893	
営 業 外 費 用 合 計	2,540	1.3	285	0.1	2,254	788.6	1,547	0.5
経 常 利 益	37,565	18.4	45,508	21.7	7,942	17.5	58,063	20.8
特 別 利 益								
1 投資有価証券売却益			39		39	-	39	
2 固定資産売却益	3		18		14	81.3	23	
3 確定拠出年金制度移行差益	759				759	-		
4 そ の 他			456		456	-	606	
特 別 利 益 合 計	762	0.4	513	0.3	248	48.5	669	0.2
特 別 損 失								
1 投資有価証券評価損	0		15		14	93.6	72	
2 固定資産処分損	521		258		262	101.6	319	
3 減 損 損 失	208				208	-		
特 別 損 失 合 計	730	0.4	273	0.1	456	166.9	392	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	37,597	18.4	45,748	21.9	8,150	17.8	58,341	20.9
法人税、住民税及び事業税	15,426	7.5	18,743	9.0	3,317	17.7	22,141	7.9
法人税等調整額	207	0.1	112	0.1	319	284.1	483	0.2
少数株主損益	27	0.0	81	0.0	54	66.2	226	0.1
四半期(当期)純利益	22,350	11.0	26,809	12.8	4,459	16.6	35,489	12.7

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 平成18年3月期第3四半期	前四半期 平成17年3月期第3四半期	前連結会計年度 (平成17年3月期)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	14,935	14,935	14,935
資本剰余金四半期末 (期末)残高	14,935	14,935	14,935
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	506,797	498,172	498,172
利益剰余金増加高			
1. 四半期(当期)純利益	22,350	26,809	35,489
2. その他		60	
利益剰余金減少高			
1. 配当金	7,707	7,833	7,833
2. 役員賞与	73	87	87
3. 自己株式消却額	19,894		18,943
利益剰余金四半期末 (期末)残高	501,473	517,121	506,797

セグメント情報

- 事業の種類別セグメント情報

当四半期(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	セルフメディケーション 事業	医薬事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	130,834	73,170	204,005		204,005
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高					
計	130,834	73,170	204,005		204,005
営業費用	104,960	62,956	167,916		167,916
営業利益	25,874	10,214	36,089		36,089

前四半期(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	セルフメディケーション 事業	医薬事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	138,769	70,611	209,381		209,381
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高					
計	138,769	70,611	209,381		209,381
営業費用	107,641	59,577	167,218		167,218
営業利益	31,127	11,034	42,162		42,162

(参考) 前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	セルフメディケーション 事業	医薬事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	183,416	96,020	279,437		279,437
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高					
計	183,416	96,020	279,437		279,437
営業費用	144,402	80,336	224,738		224,738
営業利益	39,014	15,683	54,698		54,698